

「Next Value!」の実現で社会に貢献するため、昇格要件の技術力評価にCompTIA認定資格を追加

ITをベースに社会が変わりゆく中、常に新たな技術を追究し提供する上で、コモンセンスとなるNW、セキュリティ、クラウド等の業務能力に裏付けを!



株式会社サンネット

広島市中区袋町4番21号
フコク生命ビル
082-248-4100
www.csunnet.co.jp/

「CompTIA認定資格の導入で職種別資格の拡大を図り、求める人材の育成に有効と判断しました。」

ITソリューション事業部
エグゼクティブエキスパート
人材育成委員 加島 良祐 様

導入のCompTIA認定資格

- CompTIA A+
- CompTIA Network+
- CompTIA Security+
- CompTIA Server+
- CompTIA Cloud+
- CompTIA Cloud Essentials

CompTIA日本支局

東京都千代田区神田三崎町
3-4-9 水道橋MSビル7F
www.comptia.jp

CompTIAは、1982年、IT業界の要請から発足した非営利の業界団体です。ITに携わる企業や個人の利益を高めるため、「教育」、CompTIA認定資格での「認定」、IT業界の声を反映しIT政策に反映するための「政策支援活動」、IT業界への「社会貢献」の4つを柱として活動を続けています。米国シカゴ本部を中心に世界に10の拠点をもち、2001年に日本支局が設立されています。

取得対象者

スタッフ職を除く全社員（セールス、エンジニア）

取り組みの背景

株式会社サンネットでは、地域に根ざすIT企業として半世紀以上にわたる豊富な経験を活かしながら、先進デジタル技術を活用し、社会課題の解決やビジネスの新たな価値創造に貢献しています。これからも、お客様の満足、技術の追求、そして輝く社員の育成を目標に役員と社員が一丸となり、お客様の最も身近なビジネスパートナーとして取り組みを行ってまいります。その一環として、変わりゆく技術やトレンドのコモンセンスとなる業務能力の定着を会社全体として認識を高めるため、人事評価制度の昇格要件のアップデートを行いました。

人事報酬制度の昇格要件

- 「階層別資格（人事・法務・経営・経理等のビジネスキャリア系）」の必要数の取得
- 「業種別資格（人材育成委員会が選定する、各業種で事業に必要な資格）」の必要数の取得
- 「ITSSレベル（人材育成支援システム）」の認定レベルの獲得
- 「スキル評価」の認定レベルの獲得
- 「上記を満たした上で上長からの推薦」

昇格要件の「業種別資格」に位置付けられた、主なCompTIA 認定資格



CompTIA Network+は、ネットワーク技術に携わる職種において、実務上共通して必須となるネットワーク構成、運用、セキュリティ、トラブルシューティング等のスキルを評価する認定資格



CompTIA Security+ は、セキュリティ概念、脅威や脆弱性、ツール、対応手順に関連するスキル、インシデントの発生を予防するため定期的実施されるべき運用手順等のスキルを評価する認定資格



CompTIA Cloud+ は、クラウドの運用やサービスの提供など、クラウド環境で業務を実行するITエンジニアが必要とされるスキルとベストプラクティスへの理解を評価する認定資格



CompTIA Cloud Essentials は、ビジネス、技術的側面から見たクラウドコンピューティングの意義や導入によるメリット/デメリットを判断し運用できる知識とスキルを証明する認定資格

取り組み

各部門の委員で構成する「人材育成委員会」の取り組み

- 人材育成活動報告による「求める人物像」の共有
事業部・部門方針、保有スキル、人材育成方針（等級別）
- 人材育成重点施策の策定、推進
- 人材育成制度の見直し
資格取得奨励手当の改定、**昇格条件対象資格の見直し**
CompTIA認定資格の追加で、セキュリティ、クラウド等、今後のエンジニアに必要なスキルを意識
- 人材育成活動評価
各部門の報告に対し、他部門の委員が評価し、活動の見直し、今後の計画立案に反映

事業の方向性に紐づく「人材育成計画年間スケジュール」

- 1、当社と各事業部の戦略に沿った「各事業部の育成方針」を立案（各事業部長）
- 2、事業部育成方針に沿った「各部・各課の人材育成計画」を立案（各部課長）
- 3、各部・各課の人材育成計画に基づく「個人の目標設定」（上司との面談で実施）
- 4、上期、下期の上司との面談で、2~3年後を見据えた目標設定、前期の達成状況や目標の見直しの実施

「昇格に必要な職種別資格の見直しに伴い、人材育成委員会で協議を行った結果、実践的で応用力が評価できるCompTIA認定資格を採用いたしました。また、ベンダーニュートラルなことから、これから拡大されるデジタルトランスフォーメーションを含め、マルチベンダ対応が必要なスキルとして可用性が高いと判断いたしました。」

人材育成委員会

CompTIA®